Press Release



2019年11月25日

株式会社 リクルート 住まい カンパニー

SUUMO発「愛知県ご当地自慢ランキング」 名古屋TOP50、尾張・三河の各TOP15を発表! 名所が多数ランクイン。三河 1 位は「刈谷ハイウェイオアシス」

~ 『SUUMO新築マンション 名古屋版』11月26日(火) 発行号~

株式会社リクルート住まいカンパニー(本社:東京都港区 代表取締役社長:淺野健)が制作する『SUUMO 新築マンション 名古屋版』11月26日(火)発行号では、「愛知県ご当地自慢ランキング」を特集しています。 調査対象エリアの住民350人を対象に、各エリアの「ご当地自慢」について調査を実施。各地の名所やトピッ クスを「名古屋市内TOP50」「尾張TOP15」「三河TOP15」として、ランキング形式でご紹介します。

名古屋市内のご当地自慢ベスト5

順位	自慢だと思うもの	ポイント
1位	名古屋城	989pt
2位	熱田神宮	834pt
3位	東山動植物園	826pt
4位	名古屋港水族館	596pt
5位	名古屋市科学館	420pt

1位 名古屋城

徳川家康が築いた名古屋のシンボル。2018年に約10年におよぶ復元 工事を終え、名古屋城本丸御殿が完成。城下の名城公園には複合商業 施設「tonarino」が、正門と東門側には「金シャチ横丁」も誕生。

2位 熱田神宮

三種の神器の一つである草薙の剣を祀る由緒ある神社。 豊かな緑と厳かな雰囲気を味わえる。

3位 東山動植物園

イケメンゴリラで話題のスポット。広大な敷地には植物園や遊園地、 東山スカイタワーも併設された名古屋を代表するレジャースポット。

4位 名古屋港水族館

北極に生息するベルーガ(シロイルカ)や、現在日本の水族館では 2カ所にしかいないシャチを飼育していることでも有名。

5位 名古屋市科学館

世界最大級、最大内径35mのプラネタリウムドーム 「Brother Earth(ブラザーアース)」が有名。



※詳細の調査概要はP2に 記載してあります。



写真提供/PIXTA 名古屋城



写真提供/PIXTA 熱田神宮 写真提供/東山動植物園

その他ベスト10には、中日ドラゴンズの本境地である「ナゴヤドーム」や 名古屋発祥の「珈琲所コメダ珈琲店」などがランクインする結果となった。

リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けていきます。

Press Release



2019年11月25日

株式会社 リクルート 住まい カンパニー

写真提供/PIXTA 愛・地球博記念公園

写真提供/PIXTA

刈谷ハイウェイオアシス

尾張エリア・三河エリアのベスト3は?

〈尾張エリア〉

順位	自慢だと思うもの	ポイント
1位	愛・地球博記念公園	1552pt
2位	トヨタ博物館	1036pt
3位	IKEA長久手	517pt

<三河エリア>

順位	自慢だと思うもの	ポイント
1位	刈谷ハイウェイオアシス	1264pt
2位	安城産業文化公園デンパーク	325pt
3位	安城七夕まつり	304pt

尾張エリアでご当地自慢第1位に選ばれたのは「愛・地球博記念公園」。 2022年秋には「ジブリパーク」が開業予定。

映画の世界観に触れられる野外型テーマパークの誕生に期待が膨らむ。

三河エリアの第1位は遊具も温泉もグルメも楽しめると大人気の「刈谷ハイウェイオアシス」。愛知県・三重県・静岡県をつなぐ「伊勢湾自動車道」と直結するパーキングエリアのため、休憩がてら立ち寄る観光客が多いのはもちろん、一般道からの乗り入れも可能で地元住民の利用も多い。

そのほか、歴史を感じられるスポットや、 家族で楽しめるスポットが数多くランクインする結果となった。

<データの調査指標>

※ランキングの算出方法は以下のとおり

【調査名】愛知県のご当地自慢に関する調査 【調査時期】2019年10月8日〜10月10日 【調査方法】インターネット調査

名古屋市内BEST50:名古屋市の住人350人に「名古屋市のご当地自慢だと思うもの」を5位まで回答してもらい、 1位=5ポイント、2位=4ポイント、3位=3ポイント、4位=2ポイント、5位=1ポイントとして集計

尾張・三河エリアのご当地自慢BEST15:一宮市・日進市・小牧市・長久手市・安城市・刈谷市の住人350人に、「名古屋市外のご当地自慢だと思うもの」を5位まで回答してもらい、1位=5ポイント、2位=4ポイント、3位=3ポイント、4位=2ポイント、5位=1ポイントとして集計

愛知県ご当地自慢ランキングの続きは『SUUMO新築マンション』11月26日号で!

『SUUMO 新築マンション 名古屋版』11月26日(火)の発行号の特集は、「愛知県ご当地自慢ランキング」。

今回リリースで紹介しきれなかった、名古屋市内BEST 5 0 や尾張・三河エリアBEST15を掲載しています。

さらに、各工リアでランクインした注目スポットやグルメも解説しています。

発行日:隔週火曜日発行 発行部数:19,000部

配布箇所:駅、コンビニ、飲食店、商業施設等のラックで無料配布



リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けていきます。

【本件に関するメディア掲載・取材に関するお問い合わせ先】 株式会社リクルート住まいカンパニー 経営管理室 カンパニー・コミュニケーショングループ メール: <u>sumai press@r.recruit.co.jp</u> 電話: 03-6835-5290